

WKCフォーラム

複合課題をもつ世帯 周縁化された人々への支援には どのような制度・対策が必要か？

～誰一人取り残さない支援へのチャレンジ～

超高齢社会の先頭を走る日本社会において、医療に関わる経済的な課題について、ソーシャルワーク現場での課題は山積していますが、専門職内および専門職間で課題自体や対策方法・手段などが共有されにくい現状があるようです。

日本国内に止まらず、国際的な視点を踏まえた現場課題の共有とその対応、諸制度・政策のあり方などにつき、将来に向けてぜひ関係者で議論し、明日のソーシャルワークの実践に繋げていただければ幸いです。



【参加費】

無料

事前申し込みが必要です。

定員 300名
(先着順)

2022
7/28 (木) 17:00~19:00

Zoom開催

QRコードからも
申し込み可能です

共催：京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野・WHO神戸センター (WKC)

【参加申込み】 <https://forms.gle/aXGv6z4VER9iEyHg6>

【お問合せ】 heqm_toiawase@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



WKC FORUM

WKCフォーラム

複合課題をもつ世帯 周縁化された人々への支援には どのような制度・対策が必要か？



～誰一人取り残さない支援へのチャレンジ～

プログラム

17:00

開会挨拶

WHO神戸センター 技官 ローゼンバーグ 恵美 氏

WHO委託研究 調査結果報告

「医療における高齢者の経済的保護に関わるソーシャルワーク上の実践的課題
—社会福祉担当者調査からの知見—」

京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野 特定准教授 佐々木 典子 氏

京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野 教授 今中 雄一 氏

17:25

質疑応答

17:30

基調講演

「伴走型支援の価値と今後求められる地域づくり：
複合的な地域生活課題、制度に該当しないニーズへの対策」

日本福祉大学 社会福祉学部 教授 原田 正樹 氏

18:00

質疑応答

18:10

代表機関ソーシャルワーカーからの報告：

「医療における高齢者支援の課題と教訓、地域における先進的取組み」

1) 京都大学医学部附属病院 地域ネットワーク医療部

医療ソーシャルワーカー掛長 隈村 綾子 氏

2) 京都市伏見区社会福祉協議会 醍醐分室 地域あんしん支援員 西 武雄 氏

3) 加古川市地域包括支援センターのぐち 社会福祉士 玉置 牧子 氏

18:40

質疑応答およびディスカッション

18:50

閉会挨拶

京都大学 大学院医学研究科 医療経済学分野 教授 今中 雄一 氏

【参加申込み】 <https://forms.gle/aXGv6z4VER9iEyHg6>

QRコードからも申し込み可能です

